

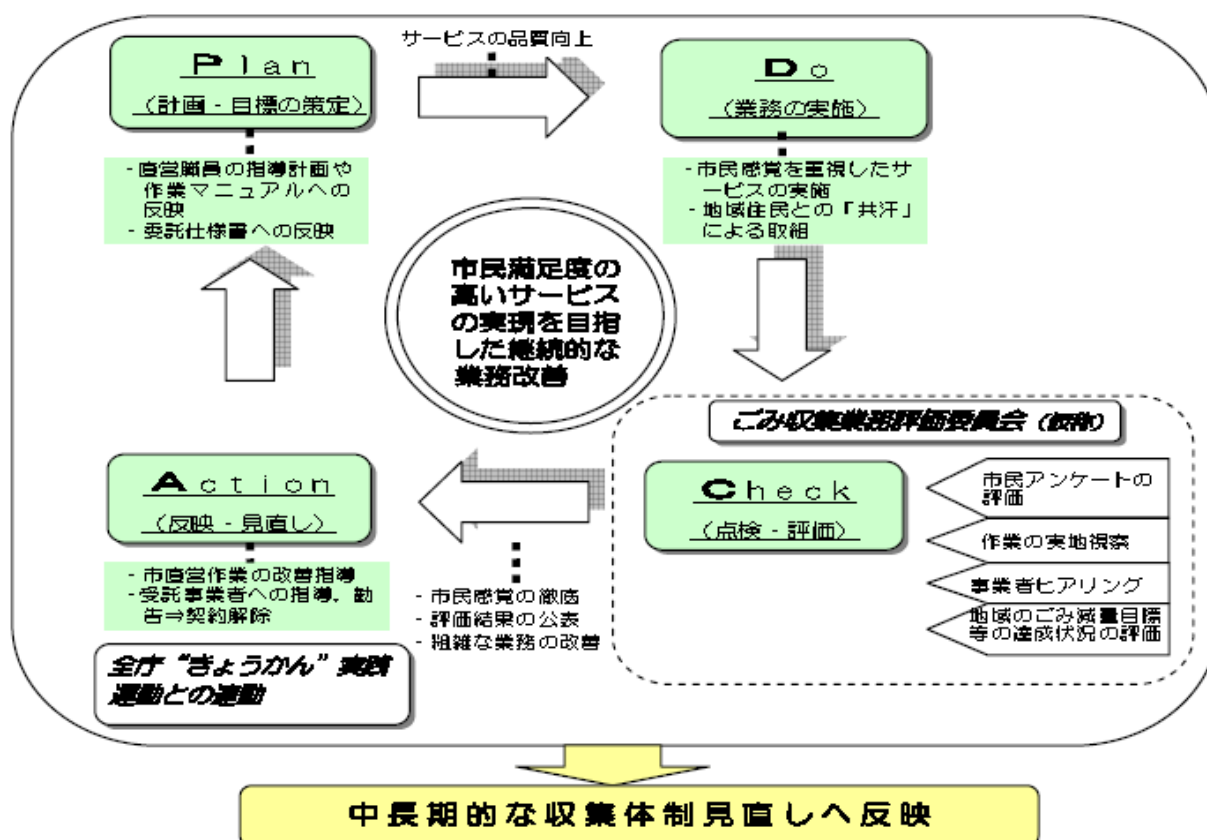
## 庁内における新たな評価に関する試み

### 事例 1：ごみ収集業務に関するPDCAサイクルの構築による業務改善（環境局）

ごみ収集業務の改革・改善に向け、業務委託契約における競争性原理の導入や地域との連携の強化等の取組をはじめとする新たな仕組みを効果的に機能させるため、市民、学識者等の参画の下、計画段階（Plan）から実施段階（Do）に至るまでのすべてのプロセスにおいて、実施状況の検証（Check）及び検証結果の反映（Action）を行う、市民満足度等を基準とする業務評価システムを構築し、継続的に業務の改善を行う。

（平成21年度から業務評価を開始予定）

#### 点検評価（PDCAサイクル）のイメージ



### 事例 2：各課における業務目標の設定（伏見区醍醐支所）

成果重視の行政運営を目指し、公表する。

（平成23年度までに支所11所属全ての目標を設定し、公表することを目指す）

|       |                |
|-------|----------------|
| 例）納税課 | 市税徴収目標率        |
| 保険年金課 | 国民健康保険料徴収目標率など |
| 保護課   | 計画訪問実施目標率など    |